

叢知

《学校教育目標》

「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く生徒の育成」

～夢・挑戦・協働 三中～

「挑戦の先に、未来がある」

長い夏休みを終え、いよいよ二学期が始まります。夏休みには、広島・長崎への原爆投下や終戦から81年という節目を迎え、平和の尊さや命の大切さについて考える機会も多くありました。過去から学び、よりよい未来を自分たちの手でつくっていくことは、今を生きる私たちに託された大切な使命です。



二学期は、修学旅行、合唱コンクール、文化発表会、定期テストなど、仲間と力を合わせ、自分の力を伸ばす機会が数多くあります。特に3年生にとっては、進路実現に向けて学習を一段と深める大切な時期となります。一人一人が目標を明確にし、昨日の自分を一步でも超える努力を積み重ねてほしいと思います。



「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く生徒の育成」。三日月中学校の教育目標を胸に、失敗を恐れず、仲間と支え合いながら挑戦する二学期にしましょう。皆さんの成長と飛躍を、心から期待しています。



◆夏休みを前に交通安全教室を実施しました

7月16日、小城警察署の北島様を講師にお迎えし、リモートによる今学期2回目の交通安全教室を実施しました。

今回は、本年4月から導入された自転車の交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）について説明していただきました。検挙された違反の多く

は、携帯電話使用等の違反であり、その約4分の3を大学生・高校生が占めているとのことでした。



こうした現状を踏まえ、生徒たちは自転車利用時の交通ルールや安全な行動の大切さについて理解を深めました。夏休みを前に、自らの命と安全を守る意識を高める貴重な機会となりました。

◆朝の挨拶運動で、明るい学校づくり

本校では、男子バレーボール部員が、年間を通して朝の挨拶運動に取り組んでいます。



毎朝、正門に一列に並び、教職員や顧問とともに、登校する仲間へ「おはようございます!」と元気な声を届けています。この活動は、部員自身の礼節や責任感を育むだけでなく、全校生徒の心身の健康や健全な生活習慣にもよい影響を与えています。

部員の模範的な姿が、自然に挨拶を返す温かな学校の雰囲気と、互いを大切にする仲間づくりにつながっています。

◆三日月小中合同研修会 7月31日(金)

三日月地区では、小中連携を推進し、三日月小学校と三日月中学校が互いの教育活動や子どもたちの実態を共有しながら、より一層の連携強化を図っています。今年度も、「学習指導」「生徒指導」「生活指導」「特別支援教育」「教育相談」の五つの部会を中心に、両校の教職員が協議や情報交換を重ね、継続的な取組の充実を進めています。



義務教育の段階は、子どもたちが豊かな人間性を育み、これからの学びや生活の基盤を築く大切な時期です。小学校と中学校が共通の視点に立って指導や支援の在り方を考え、発達段階に応じた切れ目のない教育を進めることで、子どもたちの安心感を高



義務教育の段階は、子どもたちが豊かな人間性を育み、これからの学びや生活の基盤を築く大切な時期です。小学校と中学校が共通の視点に立って指導や支援の在り方を考え、発達段階に応じた切れ目のない教育を進めることで、子どもたちの安心感を高

小学校と中学校が共通の視点に立って指導や支援の在り方を考え、発達段階に応じた切れ目のない教育を進めることで、子どもたちの安心感を高

め、主体的な成長を支えています。

これからも、教職員同士のつながりを大切にしながら、家庭や地域とも力を合わせ、三日月地区全体で子どもたちの健やかな成長を見守り、支えてまいります。

◆生徒会による平和集会

8月18日の全校登校日に、生徒会主催による「平和集会」をオンラインで開催しました。



生徒会役員が、鹿児島・知覧に残されている特攻隊員の遺書を朗読するとともに、平和をテーマにしたビデオ視聴、絵本の朗読、平和宣言等を行いました。



戦争という厳しい時代を生きた若者の思いや家族への想い、そしてかけがえない命の尊さに触れ、生徒一人一人が平和について深く考える、内容の濃い充実した時間となりました。

今回の集会を、過去の歴史を学ぶだけでなく、今ある平和の尊さを見つめ直し、「自分たちにできることは何か」を考える機会としてほしいと思います。そして、日々の学校生活の中で、互いを思いやり、相手を尊重する心を大切にしてほしいと願っています。

◆生徒の皆さんへ

～困ったときは、誰かに相談してみよう～

学校での毎日が再び始まりました。新しい学期を楽しみにしている人がいる一方で、友人関係や勉強、進路、家庭のことなど、心配なことや気がかりなことを抱えている人もいるかもしれません。

「何となく気分が晴れない」「学校に行くのが少しつらい」「理由は分からないけれど不安になる」など、はっきりした理由がなくても心が苦しくなることがあります。

そんなときには、自分一人で解決しようとせず、信頼できる人に気持ちを話してみましょう。家族、友達、先生、スクールカウンセラーなど、身近な人に相談することで、気持ちが少し軽くなることがあります。

また、直接話すことが難しい場合には、電話やインターネットで相談できる窓口もあります。自分自身のことだけでなく、「最近、友達の様子がいつもと違うな」と感じたときも、一人で抱えず、先生や家族など

の大人に知らせてください。

誰かに相談することは、決して弱いことではありません。困ったときに助けを求めることも、自分や友達を思いやる大切な行動です。

三日月中学校では、皆さんが安心して学校生活を送り、一人一人が自分らしく過ごせるよう、先生たちも一緒に考えていきます。何かあれば、いつでも相談してください。

〈相談できる窓口〉

- ・24時間子どもSOSダイヤル 0120-078-310
- ・佐賀こころの電話 0952-73-5556
- ・さがいのちの電話（24時間）0952-34-4343
- ・よりそいホットライン 0120-279-338

※このほかにも、さまざまな相談窓口があります。

三日月中学校ホームページ〔新着情報〕でも紹介しています。

◆青少年赤十字（JRC）

リーダー養成トレーニングセンターに参加

この夏休み、本校から2年生2名が学年代表として、「青少年赤十字リーダー養成トレーニングセンター」に参加しました。



研修では、他校の生徒との交流や体験活動を通して、リーダーとして主体的に行動することの大切さを学びました。また、青少年赤十字が大切にしている「気づき、考え、実行する」という精神についても学びを深めました。

今回の貴重な経験を、今後の学校生活や生徒会活動に生かし、仲間と協力



しながら、今後2年生が自ら考え行動する次期リーダーとして活躍してくれることを期待しています。

◆主な行事（変更する場合があります）

【9月】

- 1日（火）始業式、七夕席書会
- 2日（水）前期期末テスト（～4日）
- 7日（月）全校集会（校長講話）
- 9日（水）3年鹿児島修学旅行（～11日）
- 10日（木）1, 2年バス旅行（唐津・玄海、福岡）
- 15日（火）全校集会（生徒指導）、学級討議
- 25日（金）専門委員会、薬物乱用防止教室（2年）